

～しないように・備えて

否定の目的「～しないように」「～に備えて」を正しく書く

約12分

① 今日の「型」

～しないように	so that + S + will not / in order not to + 動詞
～するといけないから・備えて	in case + S + V (現在形)
【注意】×for not V-ing	否定目的に for は使えない

② 例文で体に入れる

Write it down so that you will not forget it.

忘れないように書き留めておきなさい。

POINT — 「忘れないように」 = so that you will not forget. not to forget でも可

Take an umbrella with you in case it rains.

雨が降るといけないから、傘を持って行きなさい。

POINT — in case + 現在形。will rain としない点が問われる

③ 演習 —— 和文英訳

EXERCISE 1 —— 自力で書いてから解答を見る

遅刻しないように、彼はいつもより早く家を出た。

MODEL ANSWER

He left home earlier than usual in order not to be late.

▶ 「～しないように」 = in order not to. not の位置は to の前

EXERCISE 2 —— 自力で書いてから解答を見る

停電に備えて、懐中電灯を用意しておいたほうがよい。

MODEL ANSWER

You should keep a flashlight ready in case there is a power outage.

▶ 「～に備えて」 = in case + S + V. keep + O + ready 「準備しておく」

④ REVIEW —— 日本語だけ見て言えるか（□に2回分チェック）

☐ ☐	～しないように	so that + S + will not / in order not to + 動詞
☐ ☐	～するといけないから・備えて	in case + S + V（現在形）
☐ ☐	【注意】 × for not V-ing	否定目的に for は使えない